

宮城県北部鯉鮪漁業組合所属船 各位

気仙沼市デジタル水産業推進協議会
会長 齋藤 徹夫

遠洋漁船における医療、生活面等の実態調査に関する御協力をお願い

早春の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、気仙沼市は水産庁選定の「デジタル水産業戦略拠点」として、現在、様々な水産業のデジタル化に取り組んでおります。

遠洋漁業の現場では、近年、沖合で医療処置が必要となり緊急入港するケースが増えているなか、スターリンク等高速通信サービスの登場などで、今後、洋上のインターネット環境がますます改善し、医療面など様々な場面で、生活環境の向上が期待されております。

つきましては、漁船乗組員の洋上環境改善を目指し、今後の陸上サポート体制の構築に繋げていくため、医療、生活面等の実態把握を目的とした各船宛のアンケート調査を下記のとおり行いたく、何卒、御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

記

1 アンケート調査について

- (1) 問1～問3は漁船に関する基本的な質問で、**船会社**の方が回答してください。
- (2) 問4～問9は洋上の医療に関する質問で、**衛生管理者**の方が回答してください。
- (3) 問10～問11は洋上の生活や操業に関する質問で、**漁労長、船長、機関長など、皆さんで**相談して回答してください。

2 回答期限 令和7年4月25日(金)

- 3 調査は本アンケート票に直接ご記入してメール/FAXで回答いただくか、↓の二次元コード(またはURLリンク)からインターネット上で回答ください。

→ <https://forms.office.com/r/cLWwiXpBXC>



【回答先・問合せ先】

気仙沼市デジタル水産業推進協議会事務局
気仙沼市産業部水産課漁業振興係(担当:小野寺)
〒988-8501 宮城県気仙沼市八日町1-1-1
電話:0226-22-3435, FAX:0226-22-7135, メール:suisan@kesenuma.miyagi.jp

4 留意事項

- (1) この調査は、今後の洋上における医療、生活面等の向上に役立てるために行うもので、調査結果及び個人情報は当該目的以外に利用しません。
- (2) 本アンケート結果に対し、追加で事務局から問合せをする場合があるため、回答者欄の御記入をお願いします。なお、アンケート結果は全て回答者が特定されないよう統計的に処理します。
- (3) お預かりした個人情報は、法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者にお提供いたしません。
- (4) お預かりした個人情報の開示、削除等のお申し出や、その他のお問合せは、上記までお願い致します。

→【問6で「2 相談したことがあるが、今後は相談しないと思う」「3 相談したことがない」と答えた方】

問6-4 その理由に最も近いと思う選択肢, 全てに「○」で囲んでください。

- 1 具体的な処置の指示をもらえないから (助言しかもらえないから)
- 2 以前良い助言をもらえなかった経験があるから
- 3 電話では上手く伝わらないから (電話では説明が難しいから)
- 4 このサービスを知らなかったから
- 5 その他 ()

問7: これまでに「掖済会病院」に相談したことがありますか。

- 1 相談したことがあるし、今後も相談したいと思っている 2 相談したことがあるが、今後は相談しないと思う 3 相談したことがない

↓
【問7で「1 相談したことがあるし、今後も相談したいと思っている」と答えた方】

問7-1 衛生管理者, 体調不良の乗組員のどなたが相談していますか。

- 1 衛生管理者 2 体調不良の乗組員本人 3 衛生管理者, 乗組員のどちらも

問7-2 どのような場合に相談しますか。最も近いと思う選択肢を「○」で囲んでください。

- 1 初期症状を確認したとき 2 何日も症状が続く時 3 症状が重篤化した時

問7-3 どのような症状で相談することが多いですか。該当するもの全てに「○」で囲んでください。

- 1 外傷・外科的な症状 (縫合を必要とする傷など) 2 内科的な症状 (発熱, 嘔吐, 頭痛・腹痛など)
3 皮膚科的な症状 (肌のかゆみなど) 4 眼科的な症状 (視界のゆがみなど)
5 整形外科的な症状 (腰の痛み, 骨折など) 6 原因が分からない症状 (意識不明, けいれんなど)
7 その他 ()

→【問7で「2 相談したことがあるが、今後は相談しないと思う」「3 相談したことがない」と答えた方】

問7-4 その理由に最も近いと思う選択肢, 全てに「○」で囲んでください。

- 1 具体的な処置の指示をもらえないから (助言しかもらえないから)
- 2 以前良い助言をもらえなかった経験があるから
- 3 電話では上手く伝わらないから (電話では説明が難しいから)
- 4 このサービスを知らなかったから
- 5 その他 ()

問8: 衛生管理者として, 乗組員の健康管理の支援に特に重要と考えることについて, 該当するもの全てに「○」で囲んでください。

- 1 健康相談 2 乗組員の服薬管理 3 船内の薬品管理
4 医学的処置 5 その他 ()

問9：乗組員の医療福祉向上のために、インターネット等を活用して、陸上からどのようなサポートが役立つと思いますか。該当するもの全てに「○」で囲んでください。

- 1 体調不良の乗組員本人が、気軽に医療相談できるサポート窓口があること
- 2 衛生管理者など本人以外が、気軽に医療相談できるサポート窓口があること
- 3 慢性疾患を抱えている乗組員本人が、かかりつけ医とオンライン診療を受けること
- 4 医療が必要な時に、医者・看護師などにオンラインで処置を見守ってもらうこと
- 5 医療が必要な時に、医者からオンラインで具体的な指示をもらうこと
- 6 その他（自由に記入ください）

【その他の質問】 問10～問11は、漁労長、船長、機関長など、皆さんで相談して回答してください。

問10：洋上における生活や操業の現場に対して、インターネット等を活用して、陸上からどのようなサポートが役立つと思いますか。該当するもの全てに「○」で囲んでください。

- 1 オンラインによる機関部の機器の取扱いに関する支援
- 2 // 航路の最適化に関する支援
- 3 // 漁場予測に関する支援
- 4 // 海技士講習等の受講
- 5 // 外国語の通訳に関する支援
- 6 インターネットによる洋上投票の実現
- 7 その他（下欄に自由に記入ください）

問11：洋上における困っていること等について、その他自由に記述ください。

回答欄（自由にご記入ください）

【回答者】

回答日	所属会社	漁船名	役職	氏名
連絡先（メール）				

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。